

育児のための所定外勤務の制限等申請書

申請年月日 平

育児のための勤務時間の短縮等における時間又は勤務区分の変更の申し出の記入例
(時間を変更する場合)

東京大学総長殿

申請者 部局名 ○○部

職名 係長

氏名 東大 花子 (印)

下記のとおり育児のための所定外勤務の制限等を申請します。

1 申請に係る子	氏名	東大 一郎 (続柄: 長男)	
	生年月日	平成 25年 11月18日	
2 所定外勤務の制限等	区分		期間
	<input type="checkbox"/> 所定外勤務の制限		平成 年 月 日から
	<input type="checkbox"/> 法定労働時間を超える勤務の制限		平成 年 月 日まで
3 勤務時間の短縮期間及び時間	期間		時間
	平成27年 7月 1日から 平成28年 3月31日まで	<input checked="" type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> その他 ()	午前 9時00分 ~ 10時00分 午後 4時45分 ~ 5時45分
	平成27年10月 1日から 平成28年 3月31日まで	<input checked="" type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> その他 ()	午前 9時00分 ~ 9時30分 午後 5時15分 ~ 5時45分
4 始業・終業時刻の変更	期間	勤務区分	始業・終業時刻
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	第 勤務	始業: 午前・午後 時 分 終業: 午後 時 分
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	第 勤務	始業: 午前・午後 時 分 終業: 午後 時 分
5 備考			

- (注) ① この申請書には、申請に係る子の氏名、申請者との続柄、生年月日を証明する書類(母子健康手帳の出生届出済証明書等)、その他事由を確認するための証明書類を添付すること(写しでも可)。
- ② 勤務時間の短縮が、教職員の申出に基づき取り消された場合は、その旨を裏面に記入すること。
- ③ 勤務時間の短縮又は始業・終業時刻変更の期間及び時間等を変更する場合は、各欄の下段に記入すること。
- ④ 該当する□にはレ印又は■を記入すること。

育児のための所定外勤務の制限等申請書

申請年月日 平

育児のための勤務時間の短縮
等における時間又は勤務区分
の変更の申し出の記入例
(期間の変更を同時に行う場
合)

東京大学総長殿

申請者 部局名 ○○部

職名 係長

氏名 東大 花子 (印)

下記のとおり育児のための所定外勤務の制限等を申請します。

1 申請に係る子	氏名	東大 一郎 (続柄: 長男)	
	生年月日	平成 25年 4月 2日	
2 所定外勤務の制限等	区分		期間
	<input type="checkbox"/> 所定外勤務の制限	平成 年 月 日から	
	<input type="checkbox"/> 法定労働時間を超える勤務の制限	平成 年 月 日まで	
3 勤務時間の短縮期間及び時間	期間		時間
	平成27年 7月 1日から 平成28年 3月 31日まで	<input checked="" type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> その他 ()	午前 9時00分 ~ 10時00分 午後 4時45分 ~ 5時45分
	平成27年 10月 1日から 平成28年 3月 31日まで	<input checked="" type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> その他 ()	午前 9時00分 ~ 9時30分 午後 5時15分 ~ 5時45分
4 始業・終業時刻の変更	期間	勤務区分	始業・終業時刻
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	第 勤務	始業: 午前・午後 時 分 終業: 午後 時 分
	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	第 勤務	始業: 午前・午後 時 分 終業: 午後 時 分
5 備考			

※期間の変更を同時に
行う場合は、上段に斜線
を引き、当初の申出を取
り消してください。

- (注) ① この申請書には、申請に係る子の氏名、申請者との続柄、生年月日を証明する書類(母子健康手帳の出生届出済証明書等)、
その他事由を確認するための証明書類を添付すること(写しでも可)。
- ② 勤務時間の短縮が、教職員の申出に基づき取り消された場合は、その旨を裏面に記入すること。
- ③ 勤務時間の短縮又は始業・終業時刻変更の期間及び時間等を変更する場合は、各欄の下段に記入すること。
- ④ 該当する□にはレ印又は■を記入すること。

(裏面)